

北海道大学病院消化器外科Ⅱ、斗南病院に入院/通院していた患者さん  
またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

糖尿病を有する胃癌患者に対する幽門側胃切除術後の糖尿病改善に関する検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 平野 聡 （消化器外科Ⅱ・教授）

[研究代表機関名・研究代表者・所属]

平野 聡 北海道大学病院消化器外科Ⅱ・教授

[共同研究機関名・研究責任者名]

斗南病院 院長 奥芝 俊一

[研究の目的]

糖尿病と胃への手術後の関係についてはまだ良く分かっていないことが多く、現在も多くの研究が行われています。本研究では、患者さんの過去の診療録から診療情報を収集し、この関係を明らかにして、治療法の向上に役立てることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2007年4月1日から2017年12月31日の期間に斗南病院において胃癌に対して幽門側胃切除術を施行された患者様、または2012年4月1日から2017年12月31日の期間に北海道大学病院において胃癌に対して幽門側胃切除術を施行された患者様が対象となります。ただし、その他の合併症や治療経過により、担当医師が不適切と判断した患者さんは除きます。

○利用するカルテ情報

- ①年齢
- ②性別
- ③診断名

- ④身体所見 (BMI)
- ⑤併存疾患の有無 (ASA)、投薬内容
- ⑥手術内容 (手術術式、出血量、手術時間、開腹移行の有無)
- ⑦術後の治療経過 (合併症の有無とその内容、入院期間、食事量など)
- ⑧術前後検査結果  
(WBC, Hb, Plt, TP, Alb, CEA, CA19-9, HbA1c など採血結果, および CT, 上部消化管内視鏡検査などの画像所見)
- ⑨病理組織診断結果 (深達度, リンパ節転移, 遠隔転移, 脈管侵襲など)
- ⑩予後情報 (無再発生存期間, 生存期間, 再発の有無および再発形式)

この研究は、当院の関連病院で胃癌の患者さんの治療を行っている機関で実施します。上記のカルテ情報は、術後の患者様の調査のために、北海道大学に CD-ROM にて郵送することで送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2021年4月30日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道大学病院消化器外科Ⅱ病棟カンファレンス室

住 所：札幌市北区北 14 条西 5 丁目

電 話： 011-706-5801 (海老原)